

平成26年上尾市教育委員会8月定例会 教育長報告2

所属名 教育総務課 スポーツ振興課

件 名

日本スポーツマスターズ2014埼玉大会について

内 容 説 明

日本スポーツマスターズ2014を次のとおり開催します。

- 1 主 催 公益財団法人日本体育協会、埼玉県、公益財団法人埼玉県体育協会
- 2 主 管 埼玉県実施競技団体
- 3 後 援 文部科学省、(公財)日本オリンピック委員会、NHK、(一社)共同通信社
- 4 期 日 平成26年9月19日(金)～23日(火)
開会式(前夜祭)／19日(金) 競技会／20日(土)～23日(火)
※水泳競技／8月30日(土)・31日(日)
※ゴルフ競技／9月17日(水)～19日(金)
- 5 開 催 地 さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、本庄市、春日部市、狭山市、
深谷市、上尾市、越谷市、戸田市、久喜市、白岡市(県内13市)
- 6 種 目 水泳(男女)、サッカー(男)、テニス(男女)、バレーボール(男女)
バスケットボール(男女)、自転車競技(男女)、ソフトテニス(男女)
軟式野球(男)、ソフトボール(男女)、バドミントン(男女)
空手道(男女)、ボウリング(男女)、ゴルフ(男女)
- 7 本市開催 種 目／空手道(男女)
期 日／9月20日(土)～22日(月) ※20日(土)開始式後競技
会 場／埼玉県立武道館
- 8 会場市役務 (1)おもてなし事業(競技会場への出店、パネル展示、市の広報・PR)
(2)広報事業(ポスター掲示、チラシ配付、懸垂幕、横断幕、のぼり旗等)

添付資料

添付資料名

・ 無

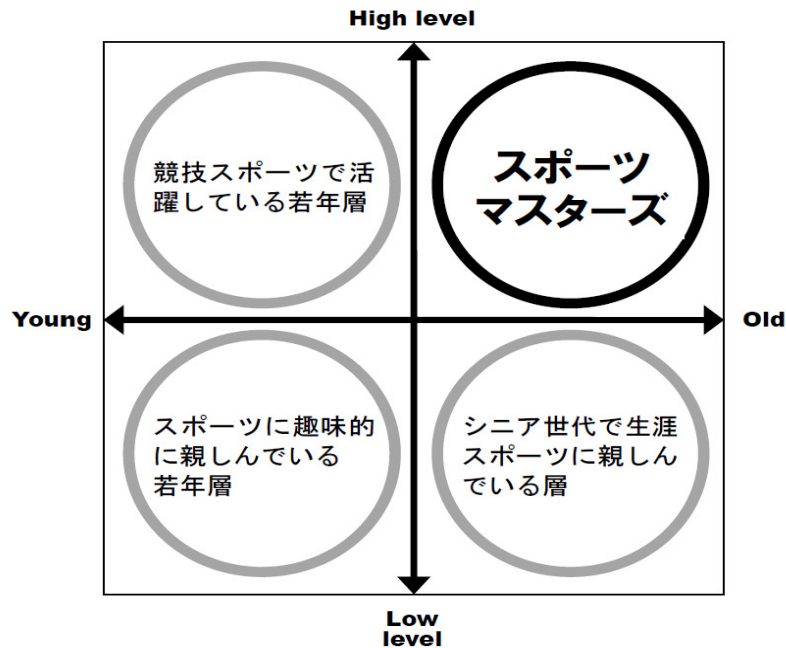
日本スポーツマスターズ2014埼玉大会の概要、チラシ【5頁～6頁】

日本スポーツマスターズ2014埼玉大会の概要

① 開催趣旨

21世紀のスポーツ振興を図るにあたっては、幼児から高齢者までが、生涯を通じて自己の能力・志向等に応じて、豊かにスポーツを楽しむことのできる環境を醸成していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。



- ② 実施団体 主 催 公益財団法人日本体育協会 埼玉県
公益財団法人埼玉県体育協会
※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市
が主催として加わる。
- 主 管 埼玉県競技団体
- 後 援 文部科学省 (公財)日本オリンピック委員会 NHK
(一社)共同通信社 (予定)

- ③ 実施競技 水泳(男女) サッカー(男) テニス(男女)
バレーボール(男女) バスケットボール(男女)
自転車競技(男女) ソフトテニス(男女) 軟式野球(男)
ソフトボール(男女) バドミントン(男女) 空手道(男女)
ボウリング(男女) ゴルフ(男女)

別紙

- ④ 開催期間 開会式（前夜祭） 9月19日（金）
競技期間 9月20日（土）～23日（火）※24日（水）予備日
＜水 泳：8月30日（土）・31日（日）＞
＜ゴルフ：9月17日（水）～19日（金）＞
- ⑤ 会場地 さいたま市 川越市 熊谷市 川口市 本庄市 春日部市
狭山市 深谷市 上尾市 越谷市 戸田市 久喜市 白岡市
- ⑥ 関連事業 ア 期日前イベント
イ 開会式（前夜祭）
ウ 協賛事業（スポーツ教室、競技会）
- ⑦ 参加者 監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員
* 選手は、原則35歳以上とし、競技ごとに別に定める。
- ⑧ 参加者数 約8,000人
* 日韓スポーツ交流事業で参加する韓国選手団200名を含む。
- ⑨ 参加方法 原則、個人・チームの自主的意思で参加
* 都道府県又はブロックにおいて選抜された者を都道府県競技団体長が日本体育協会に申し込む
- ⑩ 表彰内容 各競技の各種別、種目の第1位～第3位：記念品及び賞状授与
各競技の各種別、種目の第4位～第8位：賞状授与

⑪ 大会標章



デザイン 大石 章郎氏

全体のイメージは、「日本の空と大地の水」「スポーツと人、栄光と躍動」「完成された肉体と精神」を表し、具体的には、スポーツの持つ力強さ、美しさ、特に男性の強さと女性のしなやかさ・美しさを表現。